

前高血圧症も脳卒中のリスクが高い

血圧が最適値よりも高いが、140/90mmHgの高血圧診断基準には達していない「前高血圧症」の脳卒中リスクについて、メタ分析を行った。

PubMed および EMBASE のデータベース検索を行い、19件の前向きコホート研究を対象とし、総被験者数 762,393 人、追跡期間 4 - 36 年のデータを用いて分析した。被験者の 25 - 54%が前高血圧症であった。分析の結果、前高血圧症の人は正常血圧 (< 120/80mmHg) の人と比べて脳卒中発症のリスクが 1.66 倍と高かった。これは、高コレステロールや糖尿病、喫煙などの脳卒中リスク因子の調整後も同様であった。また、前高血圧症を「高め (130/85mmHg 以上)」と「低め (120-129/80-84mmHg)」の 2 群に分けると、正常血圧の人と比べて脳卒中リスクが、高めの群では 1.95 倍、低めの群では 1.44 倍となった。

したがって、前高血圧症でも脳卒中のリスクが大いに高まることが示された。

出典：Neurology. Published online before print Mar. 12, 2014, doi: 10.1212